

I 学校の教育目標

こころゆたかに かしく たくましく

II 育成を目指す資質・能力

協力して課題を解決する力

IV 学校評価4点セットの学力の重点目標

○学習・生活の基礎・基本を身につけた児童の育成
○なかまと支えあい高めあう集団の育成

V 学校評価4点セットの学力に関する達成指標

○児童アンケート「漢字を使おうと心がけている」で肯定的に回答する児童を75%以上にする。
○児童アンケート「算数では、自分で考えたり話し合ったりしてノートに考えを書くことができた」と肯定的に回答する児童を80%以上にする。

VI 授業改善の取組（「授業改善の5点セット」目標達成に向けた組織的な授業改善）

①授業改善 テーマ	基礎・基本を定着させる授業 伝え合い学び合いながら問題解決する授業
②授業改善の 重点	100マス作文で使う漢字の数をめあてに位置付け、評価する。 算数の問題解決の場において、個別に考えたり友だちと伝え合い学び合ったりする授業を展開する。

（研究仮説）

算数科の学習において、操作活動や図・式・言葉を用いて自分の考えをもち、対話的な学習により根拠を明確にしながら自分の考えを説明し合い、友だちの考えを取り入れて再度考える時間を設定すれば、課題を解決しようとする力が高まるであろう。

	③取組内容	④取組指標	⑤検証指標	検証（成果・課題）
1 学期	・国語における漢字の定着 ・算数における課題を解決する力の向上	・担任は、週1回の100マス作文で漢字を使うことを意識した指導を行う。 ・担任は、算数でノートに考えを書く場面において、自分で考えを書かせ互いに考えを伝え合う授業を行う。	○児童アンケート「漢字を使おうと心がけている」の肯定値が75%以上。 ○児童アンケート「算数では、自分で考えたり話し合ったりしてノートに考えを書くことができた」の肯定値が80%以上。	

	③取組内容	④取組指標	⑤検証指標	検証（成果・課題）
2 学期				

	③取組内容	④取組指標	⑤検証指標	検証（成果・課題）
3 学期				

様式（行、列、セル等）の変更は行わないでください

III 児童・生徒の課題

学力状況について		学習状況について
児童・生徒の課題	昨年度1月の市の学力調査では、国語では3つの学年で全国平均値を下回ったが、算数ではすべての学年で全国平均正答率を上回った。	意欲的に学習に取り組む姿勢が見られる。算数で自分の考えを書ける児童とそうでない児童が見られる。ペアやグループなど少人数の場では積極的な交流ができるが、全体の間では進んで発表しない場面も多く見られる。タブレット端末を活用した調べ学習など、個別の学習に進んで取り組める。家庭学習については、ほとんどの児童が習慣化できている。
	昨年度の、算数の単元末テスト「知識・理解」の全学年の平均は86.5点、「思考・判断・表現」の平均は81点であった。	

VII 学習定着状況の把握とフォローの取組 および
個に応じた学習の取組（補充学習・習熟度別指導等） ※評価はプルダウンで選択

	重点的取組	取組指標	評価
1 学期	朝活動の取組	○担任は週3回の朝活動の指導にあたり、基礎基本の定着に向けた指導を行う。	
2 学期			
3 学期			

◎＝達成（10割以上）、○＝概ね達成（8割以上）、△＝やや未達成（6割以上）、×＝未達成（6割未満）

VIII 学校・家庭・地域の協働の取組 ※評価はプルダウンで選択

	重点的取組	取組指標	評価	1 学期
家庭	家庭とともに子どもをはぐむ取組の推進	保護者は学期に1回「親子にこここプロジェクト」に取り組み、子どもを褒める。		2 学期
地域		学校運営協議会は、地域の方々に協力を依頼して、月1回読み聞かせ会や子育てサロンを行う。		3 学期

◎＝達成（10割以上）、○＝概ね達成（8割以上）、△＝やや未達成（6割以上）、×＝未達成（6割未満）

IX 令和7年度日田市アクションプランの達成指標・取組指標

1 学校評価4点セットの達成状況

令和7年度学校評価の4点セット 達成指標（学力）の評価	1学期	2学期	3学期	※学期末の評価を1～4で入力 （達成指標が複数ある場合は、平均を四捨五入した数値）

※プルダウンで数値を選択

2 取組指標

①	「新大分スタンダード」と自校の【③取組内容】に基づいて、単元計画と本時案（略案）を作成して、授業を担当する全教員が11月までに公開授業（互見授業含む）を実施する。	授業担当者 数 人	授業を公開した教員の割合	
			7月末時点	11月末時点
			%	%

※割合（%）は四捨五入して整数表示

②	管理職または教務主任等は、授業観察シートをもとに、経験の浅い教員（採用10年以内）1人に対し学期に3回以上授業観察を行う。	1 学期	2 学期	3 学期

※プルダウンで○、×を選択

③	計画的に互見授業を実施し、全教員が学期に1回以上自校の教員の授業を参観する（校内研を除く）。	1 学期	2 学期	3 学期

※プルダウンで○、×を選択